

平成18年11月22日

中期効果トレース 事前調査結果

日本医師会

調査設計

【目的】

- 一般生活者の日本医師会に対する意識を把握する。

【対象エリア】

- 全国

【対象サンプル】

- 男女20～69歳個人 1120サンプル
 - サンプル設計:年齢10歳刻み・男女別10セルで、各セル100サンプル以上を回収

【調査方法】

- インターネット調査

【主な調査内容】

- 日本医師会認知状況／認知経路
- 日本医師会の活動内容認知状況
- 日本医師会に対する関心度／期待度／信頼度
- 日本医師会の役立ち度

【実施期間】

- 2006年10月3日(火)～10月6日(金)

【実施機関】

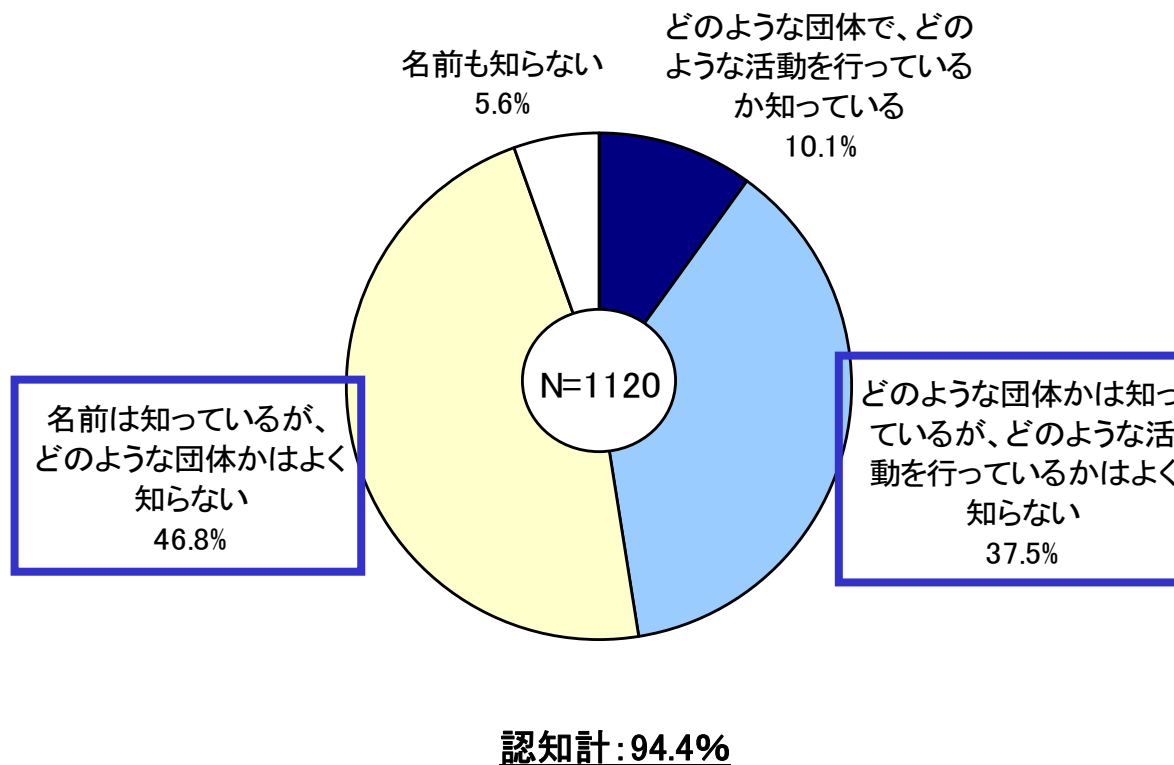
- 株式会社博報堂

調査結果概要

- 日本医師会の知名度は94.4%。だが、名前は知っているが活動内容は知らない人が84.3%を占め、活動内容まで知っている人は10.1%にとどまっている。
- 認知経路は、「NHKのテレビ番組やニュース」が32.7%、「一般紙や専門紙の新聞記事」が21.1%と、マスメディアの報道を通じた認知が最も多くなっている。
- 日本医師会に対して「関心がない」と回答した人が53.7%と半数を超えている。
- 期待度は「期待していない」が38.6%、「どちらともいえない」が42.0%。
- 役立ち度については66.2%、信頼度については60.8%が「どちらともいえない」と回答。
- 日本医師会が活動を行っているテーマに対する関心は高い。特に「医療事故の防止」(65.7%)、「地域医療における活動」(48.7%)、「高齢化社会への対応」(45.7%)、「医師の生涯教育制度」(40.4%)、「生命倫理における諸問題の解決」(34.2%)など。
- だが、これらに関して日本医師会が活動を行っていることを知っていた人は、最も高い「医療事故の防止」でも22.2%にとどまり、それ以外は20%に満たない。
- これらの活動を知ることにより、日本医師会に対する「関心が高くなる」「期待が高くなる」と答えた人は、いずれも40%を超える。

日本医師会認知状況

Q2. あなたは「日本医師会」という団体をご存知ですか。(SA)



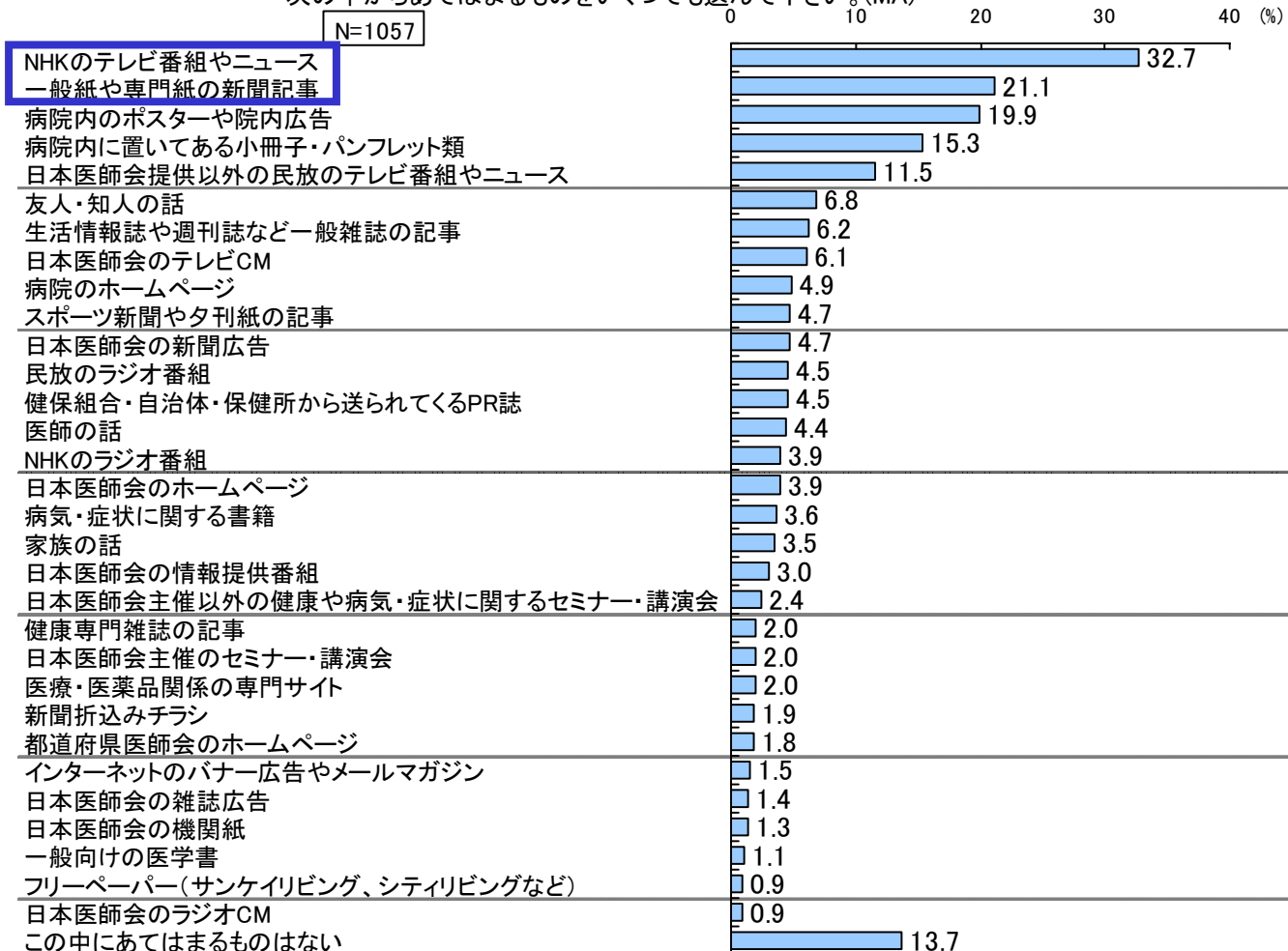
- 「名前を知っているが、どのような団体かはよく知らない」(46.8%)、「どのような団体かは知っているが、どのような活動を行っているかはよく知らない」(37.5%)という回答が多く、「どのような団体で、どのような活動を行っているか知っている」(10.1%)、とあわせ、94.4%の認知率となっている。

認知経路

Q3. (Q2で「1」か「2」か「3」の人に)

あなたが「日本医師会(医師会)」のことを知るのは、どのようなところからですか。

次の中からあてはまるものをいくつでも選んで下さい。(MA)



■ 「NHKのテレビ番組やニュース」(32.7%)「一般紙や専門紙の新聞記事」(21.1%)と、マスメディアによる報道を通じて日本医師会について知ることが最も多くなっている。

■ 次いで「病院内のポスターや院内広告」(19.9%)、「病院内に置いてある小冊子」(15.3)と病院内メディアを通じた認知が多い。

Q3. (Q2で「1」か「2」か「3」の人に)

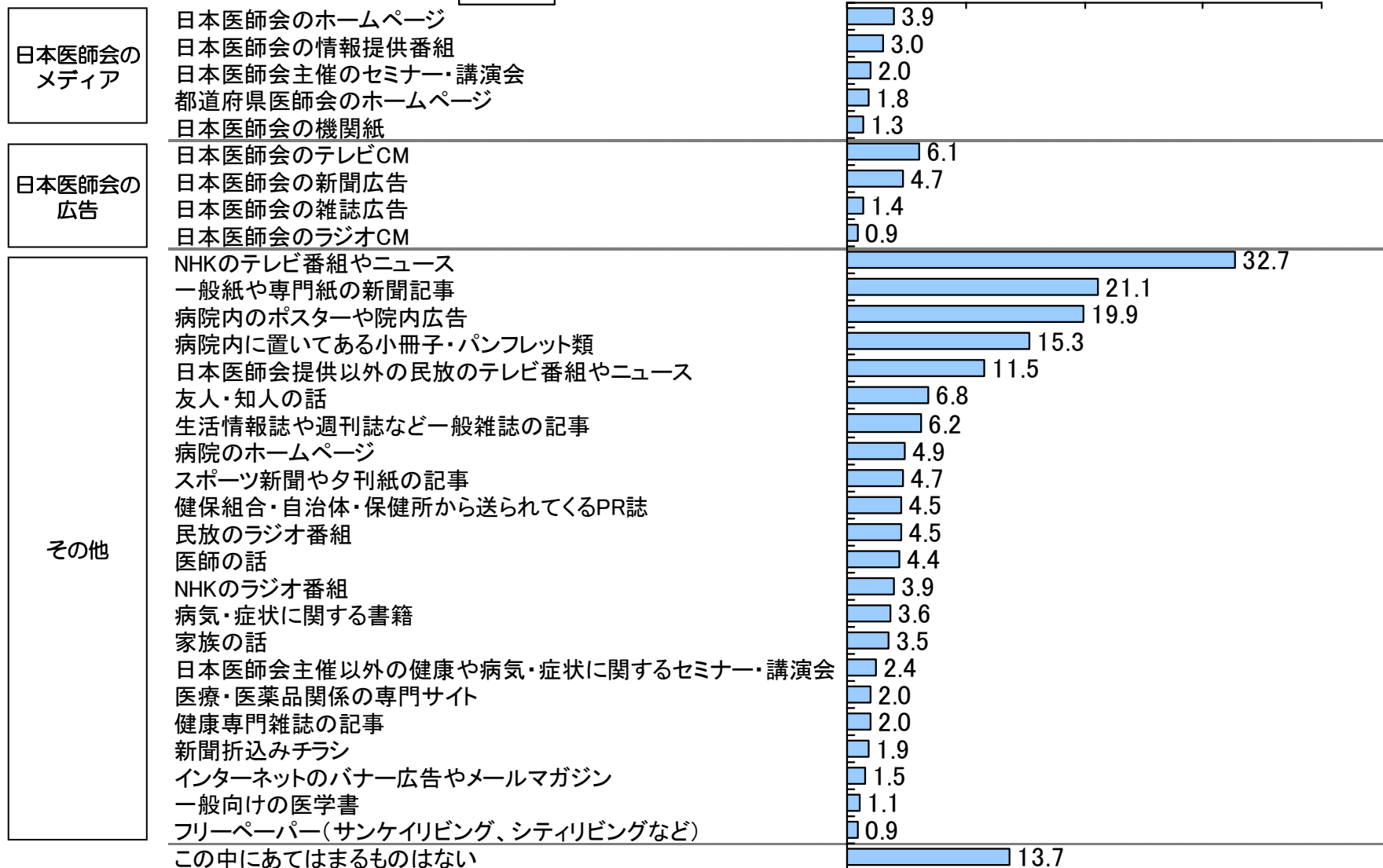
あなたが「日本医師会(医師会)」のことを知るの、どのようなところからですか。

次の中からあてはまるものをいくつでも選んで下さい。(MA)

<媒体種類別>

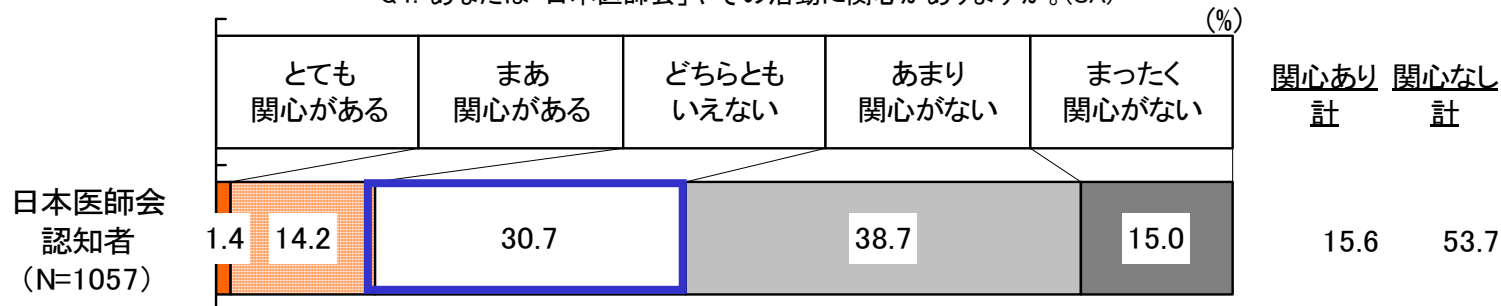
N=1057

0 10 20 30 40 (%)



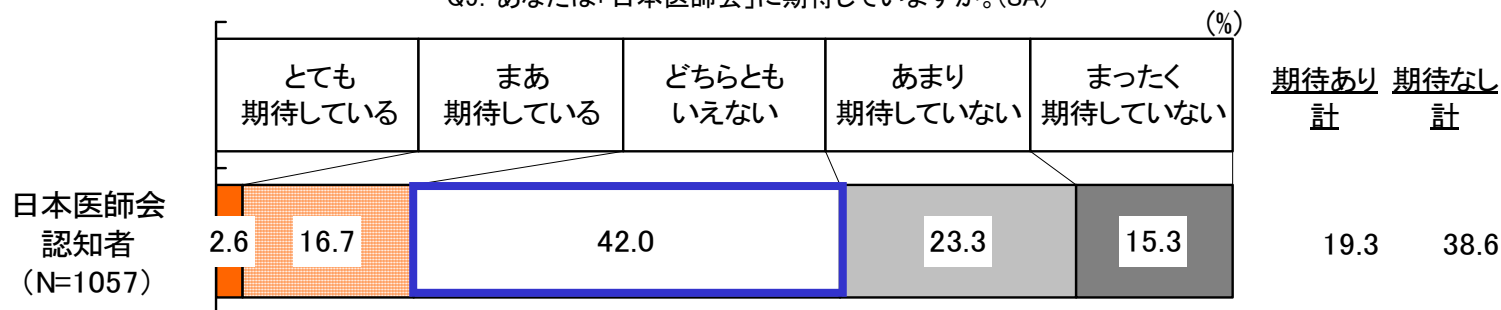
日本医師会に対する関心度／期待度

Q4. あなたは「日本医師会」やその活動に関心がありますか。(SA)



- 「まったく関心がない」「あまり関心がない」を合わせた53.7%が、「とても関心がある」「まあ関心がある」を合わせた15.6%を大きく上回っている。
- また、「どちらともいえない」も3割を占める。

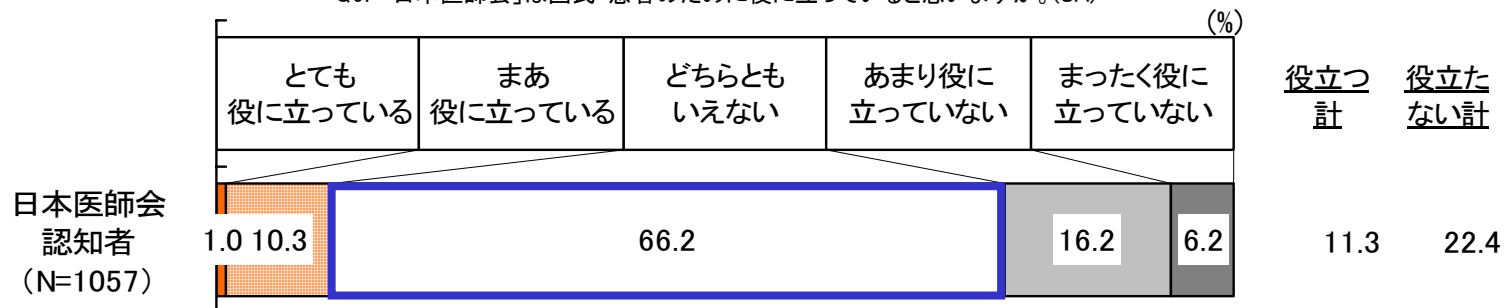
Q5. あなたは「日本医師会」に期待していますか。(SA)



- 「どちらともいえない」が42.0%を占め、最も多い。
- 「まったく期待していない」「あまり期待していない」を合わせた38.6%が、「とても期待している」「まあ期待している」を合わせた19.3%を上回っている。

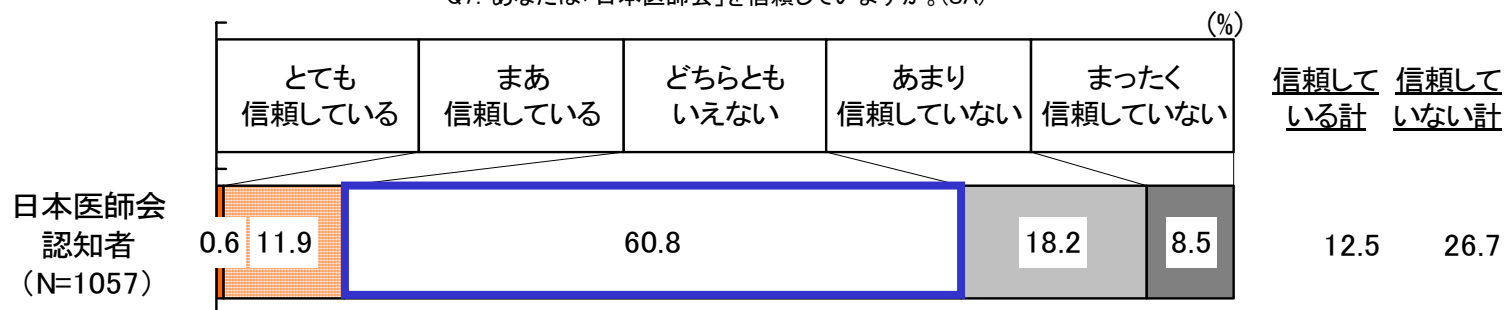
日本医師会の役立ち度／日本医師会に対する信頼度

Q6. 「日本医師会」は国民・患者のために役に立っていると思いますか。(SA)



- 「どちらともいえない」が約2/3を占め、最も多い。
- 「まったく役に立っていない」「あまり役に立っていない」を合わせた22.4%が、「とても役に立っている」「まあ役に立っている」を合わせた11.3%を上回っている。

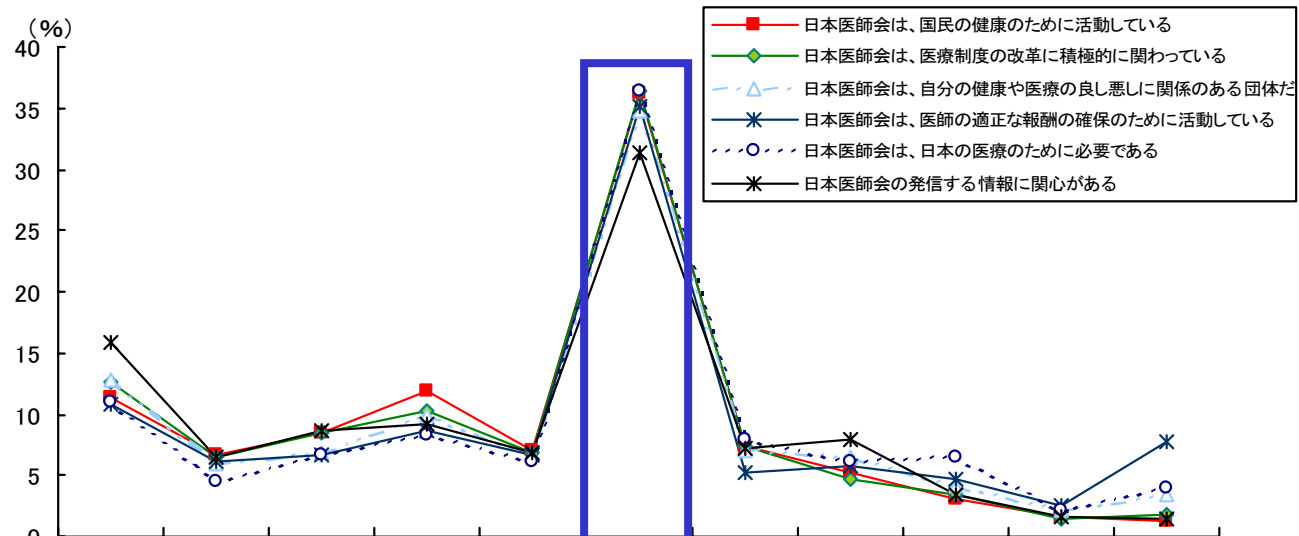
Q7. あなたは「日本医師会」を信頼していますか。(SA)



- 「どちらともいえない」が6割を占めている。
- 「まったく信頼していない」「あまり信頼していない」を合わせた26.7%が、「とても信頼している」「まあ信頼している」を合わせた12.5%を上回っている。

日本医師会に対する具体的意識(10点評価)

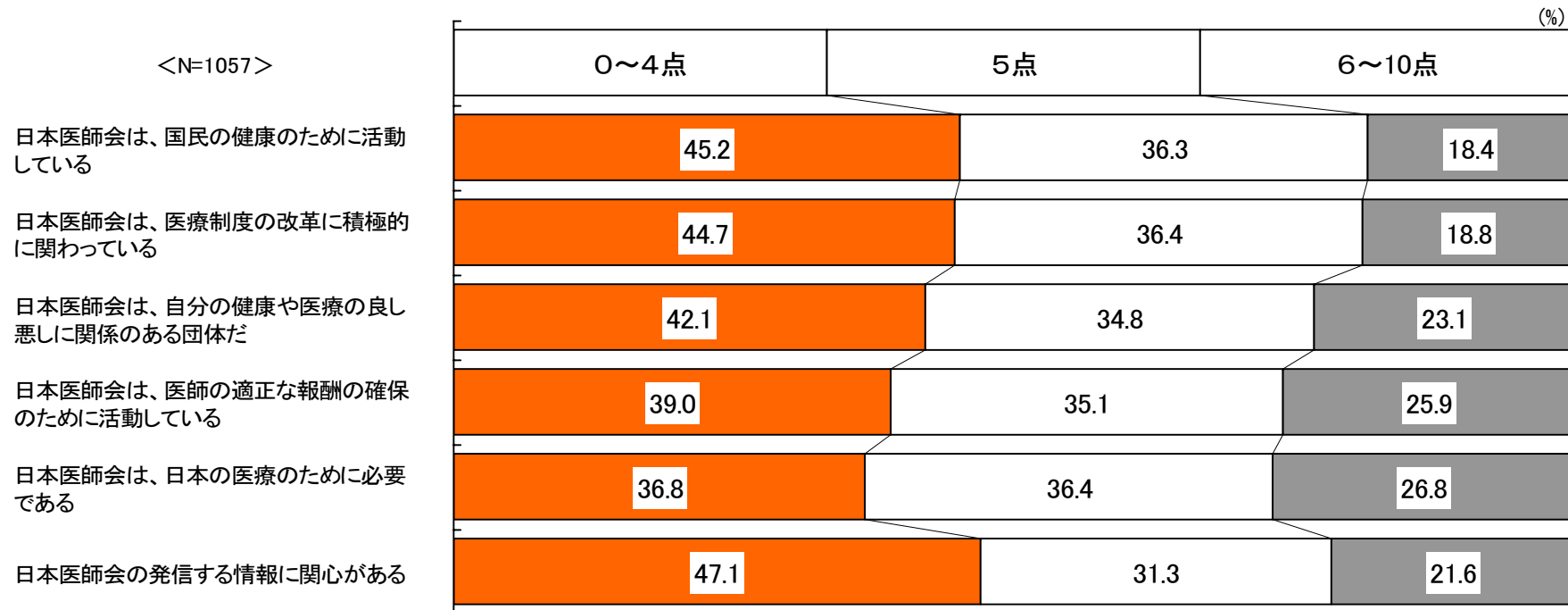
Q8. 以下の項目について、10点満点で採点すると、どのくらいの点数になりますか。(各SA)



	N=	低←0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	高→10	平均
日本医師会は、国民の健康のために活動している	1057	11.3	6.6	8.4	11.9	7.0	36.3	7.3	5.2	3.0	1.6	1.3	4.01
日本医師会は、医療制度の改革に積極的に関わっている	1057	12.7	6.4	8.4	10.3	6.9	36.4	7.3	4.7	3.5	1.5	1.8	4.00
日本医師会は、自分の健康や医療の良し悪しに関係のある団体だ	1057	12.8	5.9	6.8	9.9	6.7	34.8	7.0	6.4	4.2	2.1	3.4	4.23
日本医師会は、医師の適正な報酬の確保のために活動している	1057	10.9	6.1	6.7	8.6	6.6	35.1	5.3	5.7	4.6	2.6	7.8	4.57
日本医師会は、日本の医療のために必要である	1057	11.0	4.5	6.7	8.3	6.2	36.4	8.0	6.2	6.5	2.1	3.9	4.52
日本医師会の発信する情報に関心がある	1057	15.9	6.5	8.7	9.2	6.8	31.3	7.2	7.9	3.5	1.6	1.4	3.90

■ いずれの項目も「5点」が3割台を占め、最も多い。また、いずれの項目も「0点」が1割を上回っている。なお「10点」の割合が最も高いのは「日本医師会は、医師の適正な報酬確保のために活動している」の7.8%となっている。

Q8. 以下の項目について、10点満点で採点すると、どのくらいの点数になりますか。(各SA)

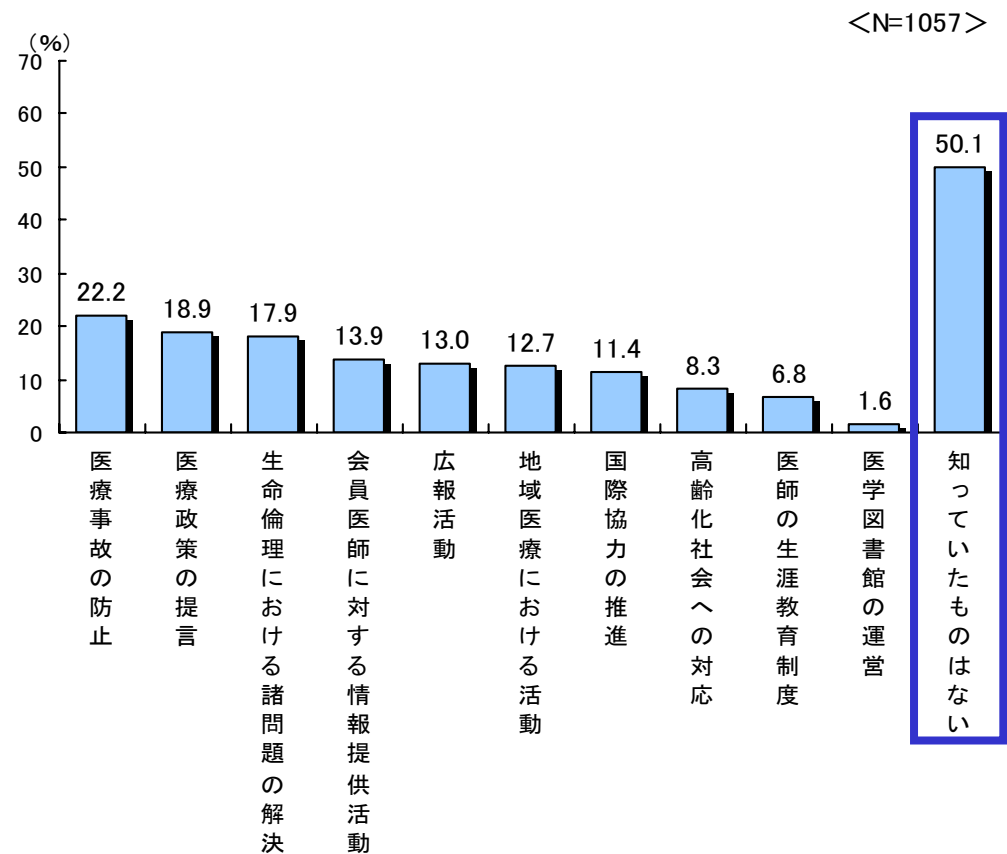
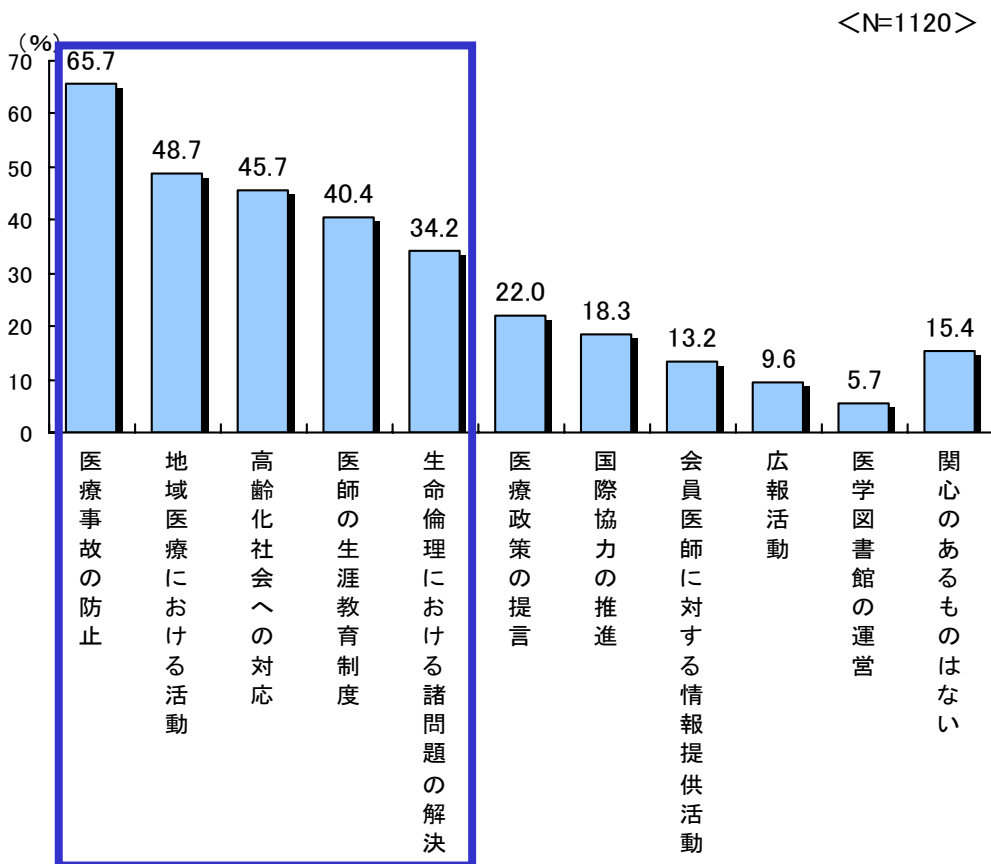


- 0点から10点までを「0~4点」「5点」「6~10点」の3区分で見ると、いずれの項目も「0~4点」の占める割合が最も大きく、次いで「5点」「6~10点」の順となっている。
- 6項目のうち「6~10点」の割合が大きいのは「日本医師会は、日本の医療のために必要である」(26.8%)、「日本医師会は、医師の適正な報酬の確保のために活動している」(25.9%)、「日本医師会は、自分の健康や医療の良し悪しに関係のある団体だ」(23.1%)、逆に「0~4点」の割合が大きいのは「日本医師会の発信する情報に関心がある」(47.1%)、「日本医師会は、医療制度の改革に積極的に関わっている」(44.7%)、「日本医師会は、国民の健康のために活動している」(45.2%)となっている。

日本医師会の活動内容認知状況

Q9. 「日本医師会」は、上記のような活動を行っています。このうち、あなたが関心のあるものをいくつか選んでください。(回答はいくつでも)

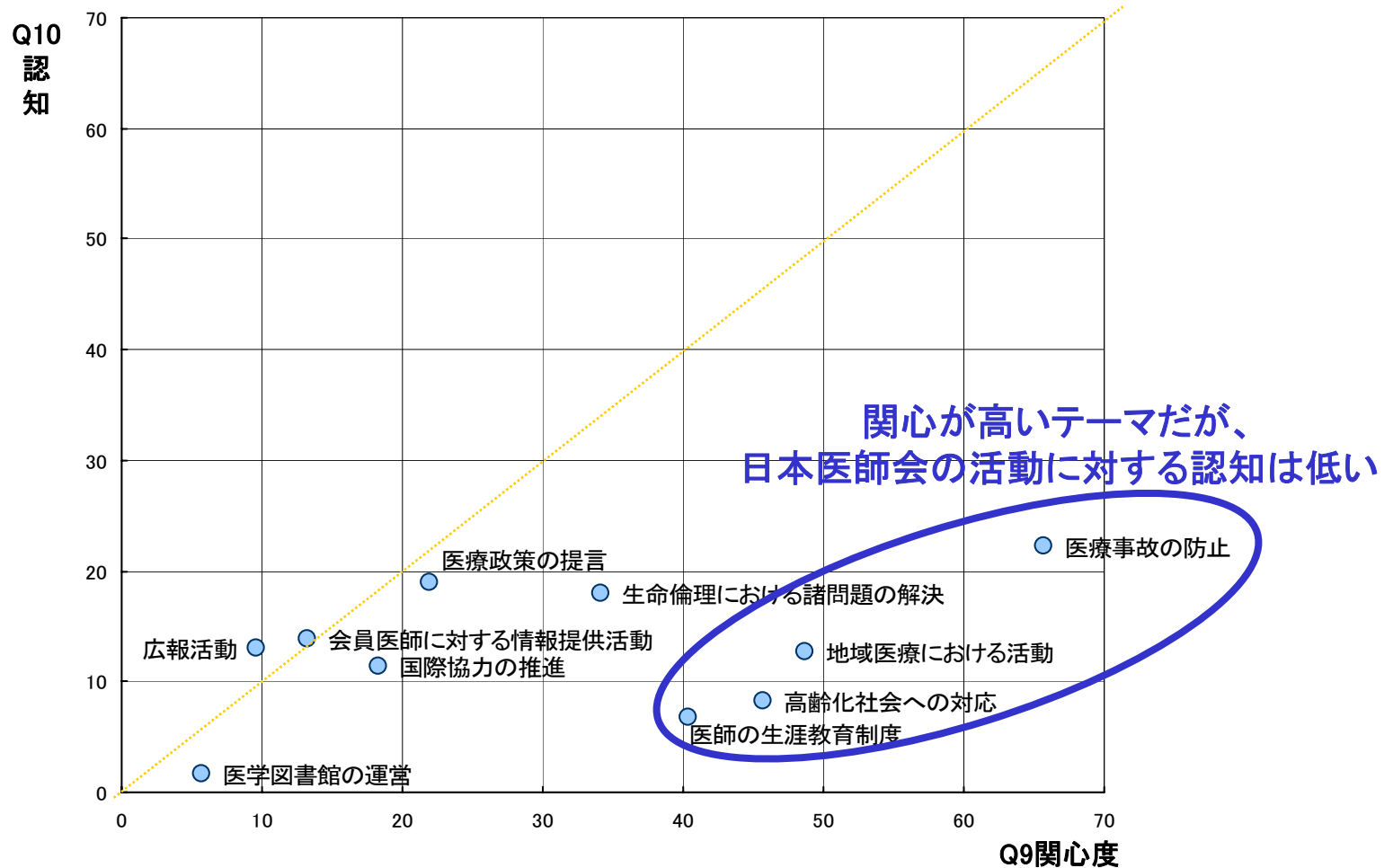
Q10. では、あなたが知っていたものはどれですか。知っていたものをいくつでも選んでください。(回答はいくつでも)



- 「医療事故の防止」が最も高く65.7%で、10項目のうち唯一5割を上回る。
- 以下、「地域医療における活動」(48.7%)、「高齢化社会への対応」(45.7%)、「医師の障害教育制度」(40.4%)「生命倫理における諸問題の解決」(34.2%)が続いている。

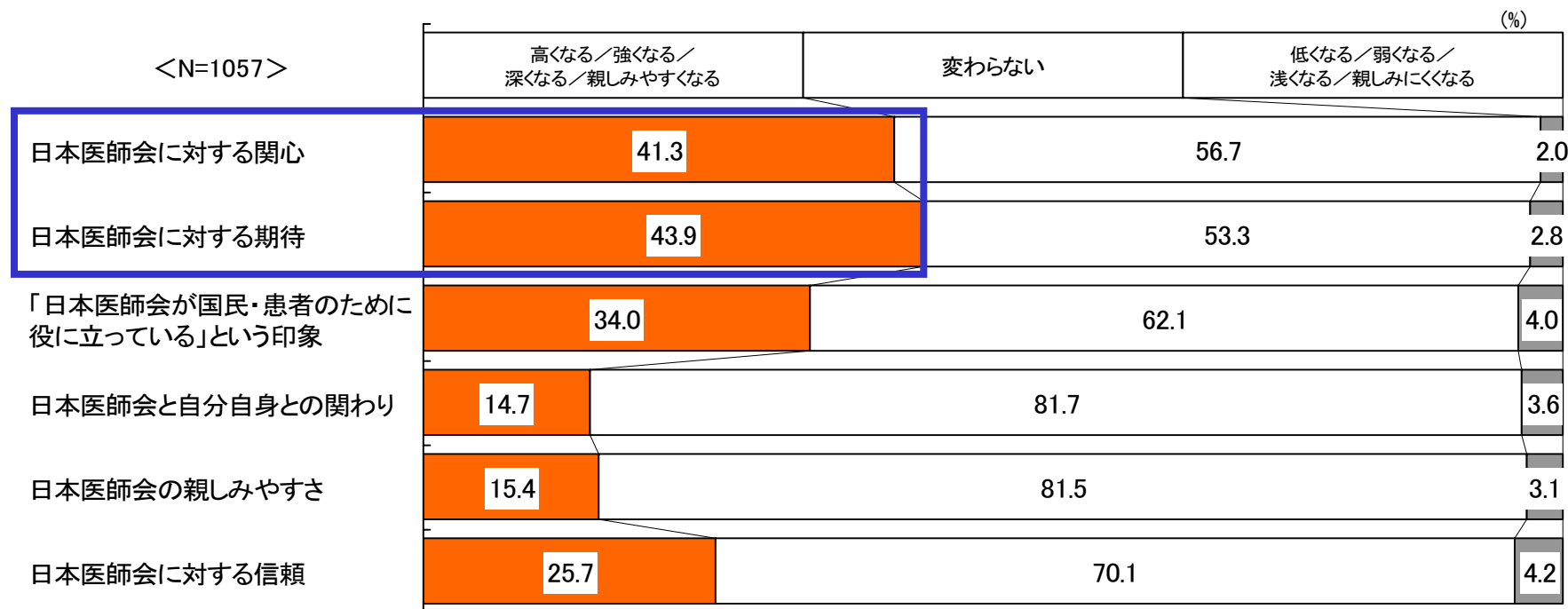
- 「**知っていたものはない**」が全体の約半数(50.1%)を占めている。
- 他の10項目の中では、「医療事故の防止」が22.2%で最も高く、「医療政策の提言」(18.9%)、「生命倫理における諸問題の解決」(17.9%)、「会員医師に対する情報提供活動」(13.9%)、「広報活動」(13.9%)と続く。

Q9. 「日本医師会」は、上記のような活動を行っています。このうち、あなたが関心のあるものをいくつか選んでください。(回答はいくつでも)
 Q10. では、あなたが知っていたものはどれですか。知っていたものをいくつか選んでください。(回答はいくつでも)



■ 10項目のうち、「会員医師に対する情報提供活動」「広報活動」は認知度が関心度をわずかに上回っているが、他の8項目は関心度が認知度を上回っている。特に「医療事故の防止」「地域医療における活動」「高齢化社会への対応」「医師の生涯教育制度」など関心が高い項目は、認知度との差は大きい。

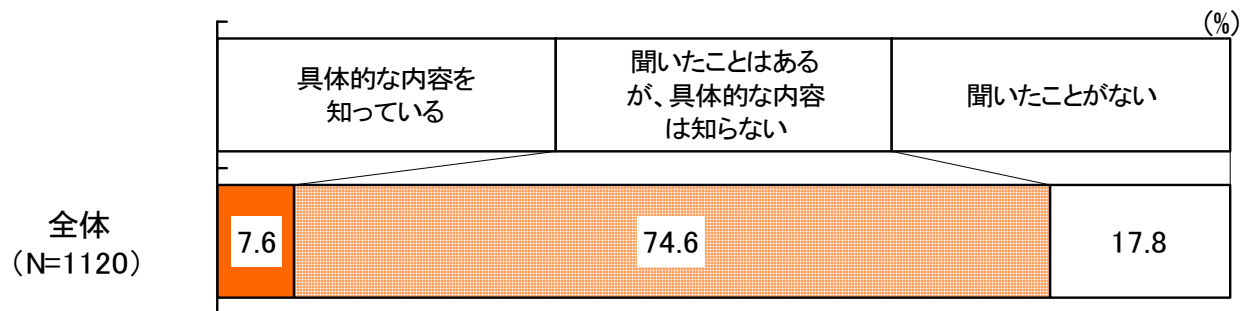
Q11. これらの活動を行っていることを知ると、「日本医師会」についての考えは変わりますか。あてはまるものを選んでください。



- 6項目いずれも肯定評価の割合が否定評価を上回る。「日本医師会に対する関心が高くなる」(41.3%)、「日本医師会に対する期待が高くなる」(43.9%)が特に高い。
- ただし、いずれも「変わらない」が5割以上を占めている。特に「日本医師会と自分自身との関わり」「日本医師会の親しみやすさ」は「変わらない」が8割を上回っている。

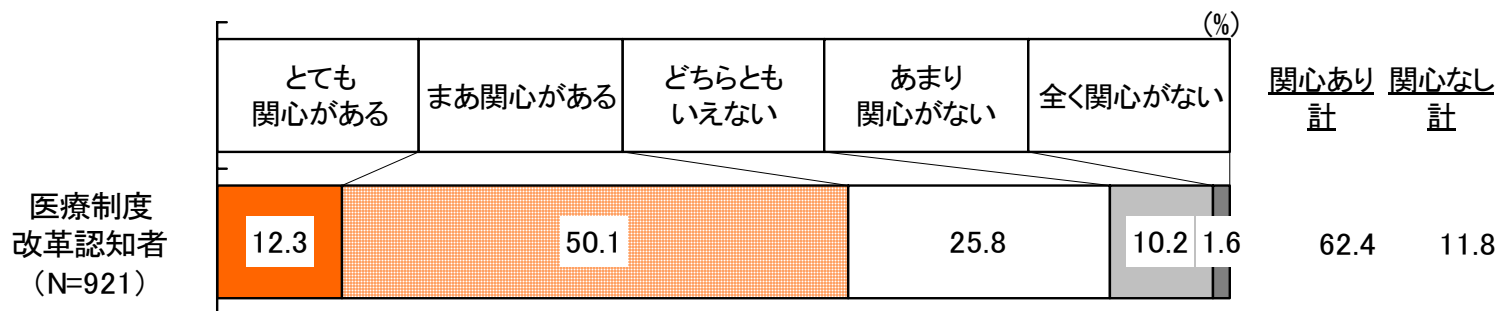
「医療制度改革」に対する認知度／関心度

Q12. あなたは「医療制度改革」という言葉をご存知ですか。(回答は1つ)



■「聞いたことはあるが、具体的な内容は知らない」が74.6%を占め、「聞いたことがない」(17.8%)が「具体的な内容を知っている」(7.6%)を上回る。

Q12SQ1. 「医療制度改革」について、どの程度関心をお持ちですか。(回答は1つ)

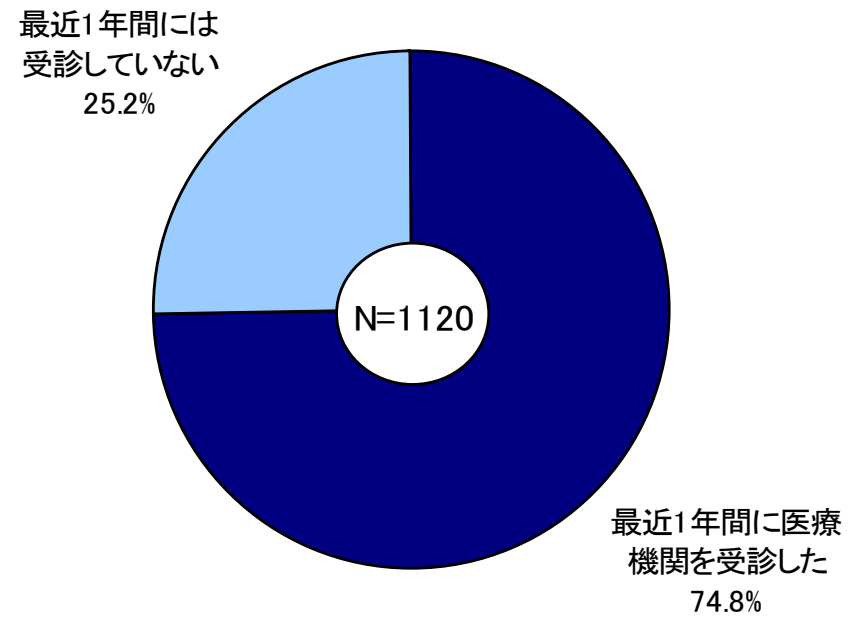


■「まあ関心がある」が50.1%を占め、「とても関心がある」(12.3%)とあわせると62.4%を占める。

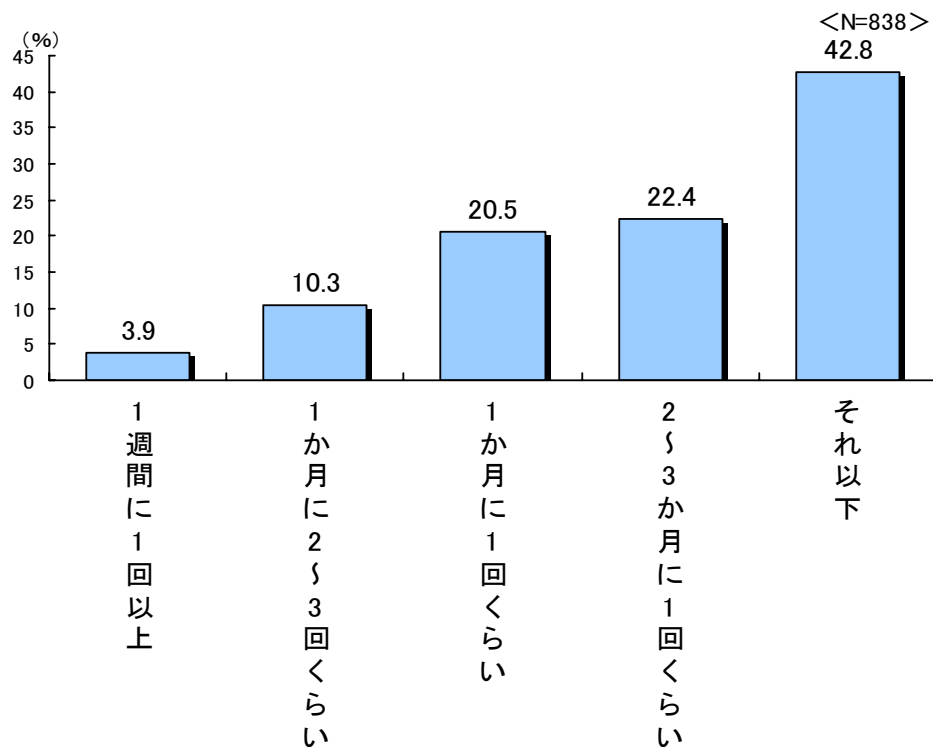
■「関心がない」は11.8%（「全く関心がない」1.6%+「あまり関心がない」10.2%）。

フェイス項目

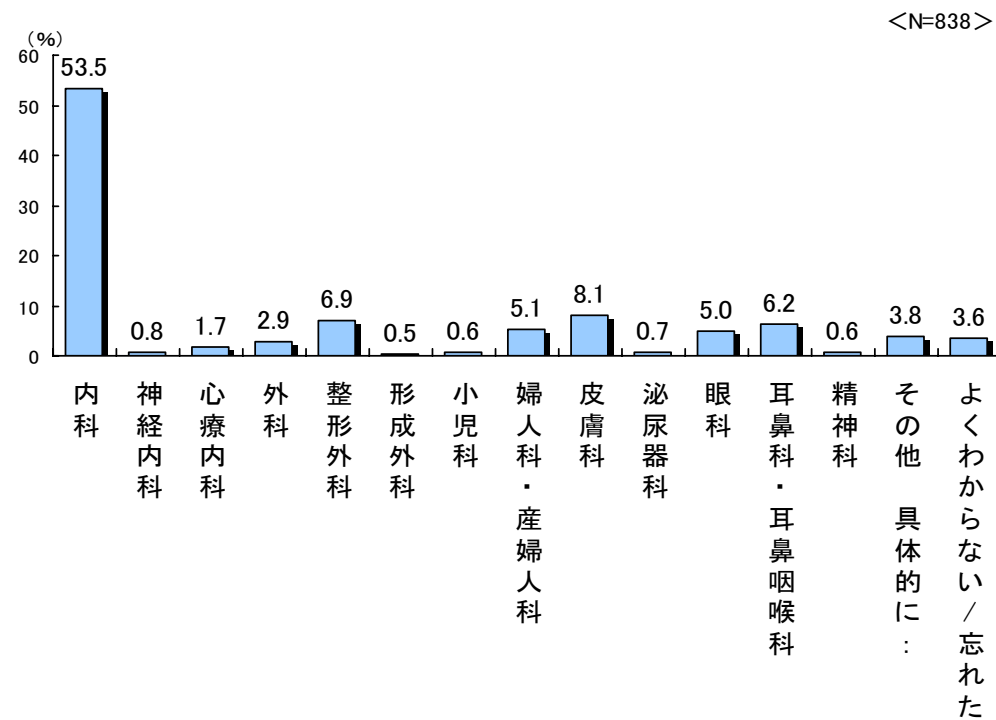
Q1. 最近1年間に、病気やけがの治療や健康診断・生活習慣病健診などの各種検査のために、病院、診療所、クリニックなどの医療機関を受診したことがありますか。(SA)



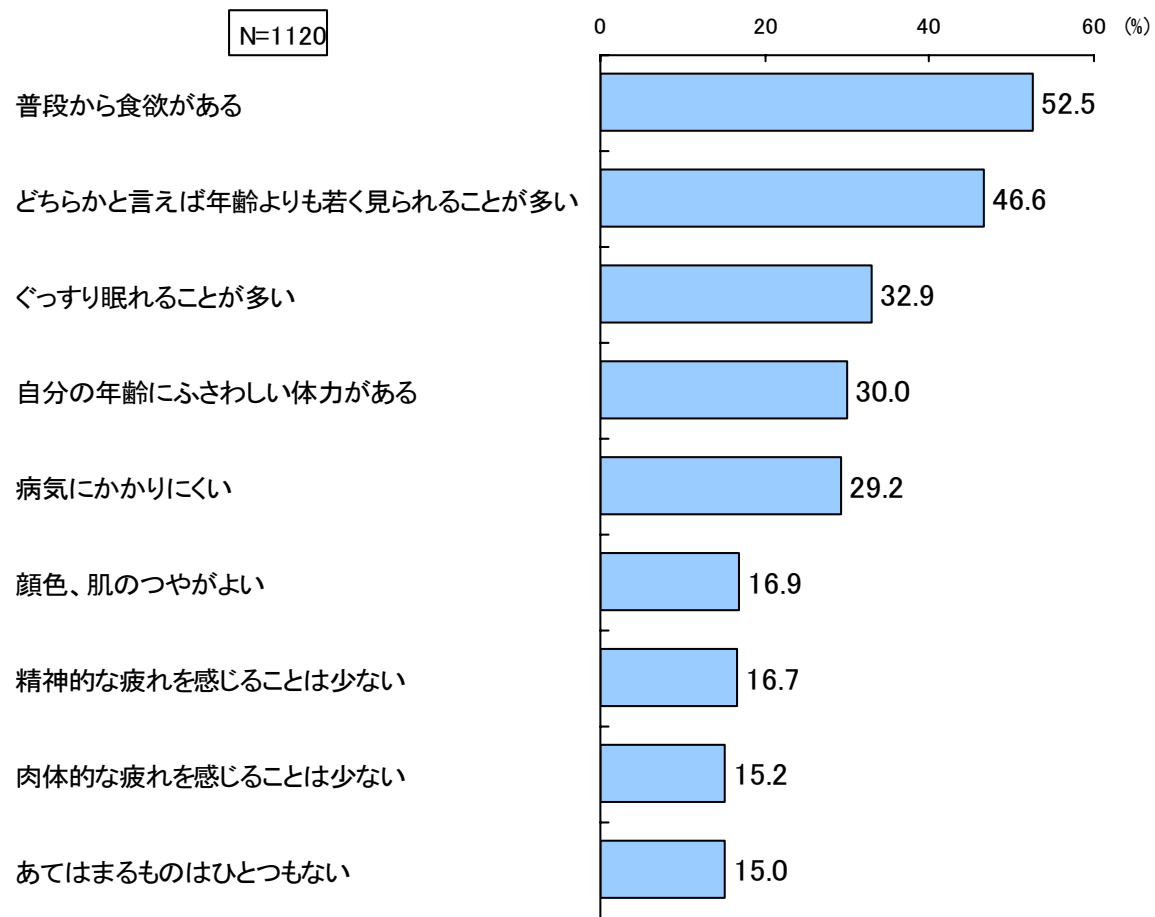
Q1SQ1.(Q1で1と答えた人に)
あなたは、ふだんどの程度医療機関を受診されていますか。(SA)



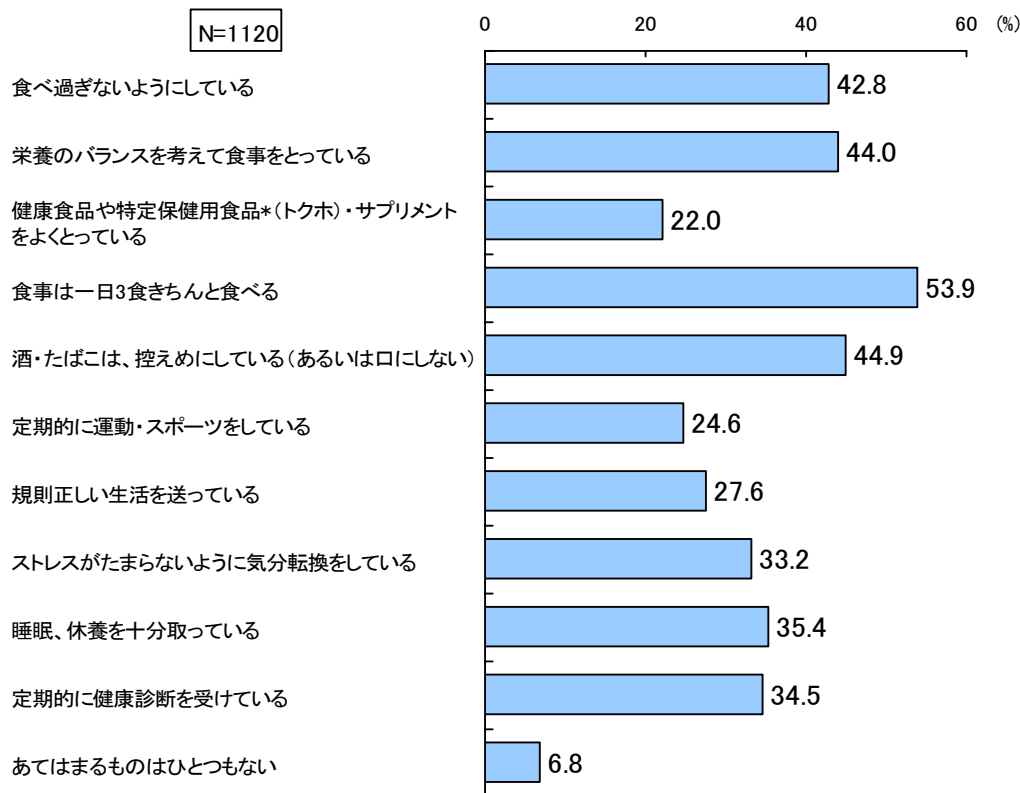
Q1SQ2.(Q1で1と答えた人に)
あなたがふだん主に受診される診療科はどちらですか。(SA)



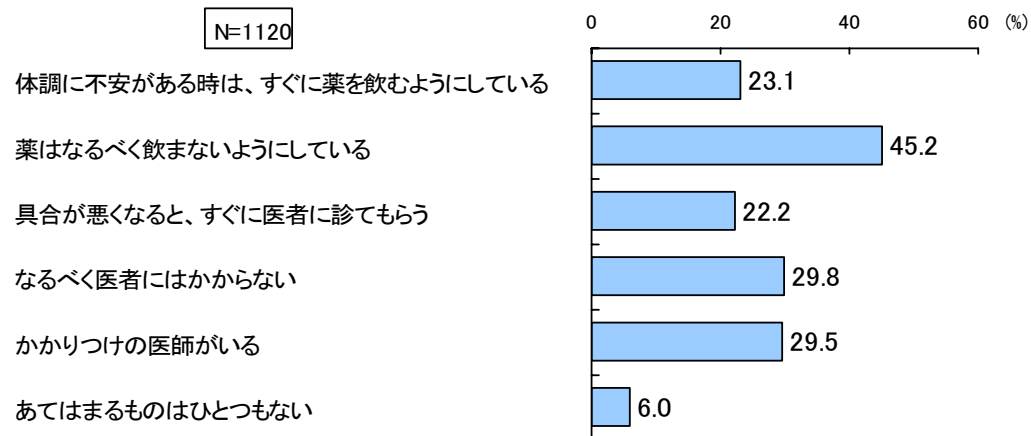
Q13. あなたの具体的な健康状態についてあてはまるものを選んでください。(回答はいくつでも)



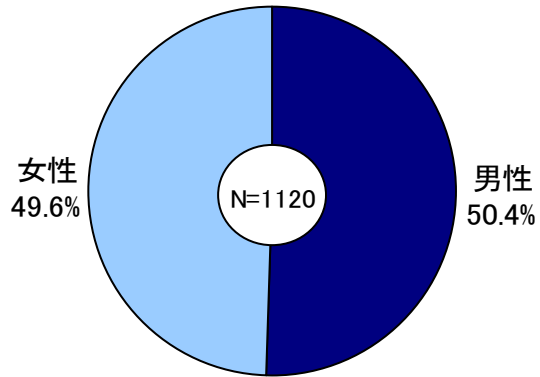
Q14. あなたの現在の日常生活についてあてはまるものを選んでください。*「特定保健用食品」とは、厚生労働省により、特定の効果が認められた食品(回答はいくつでも)



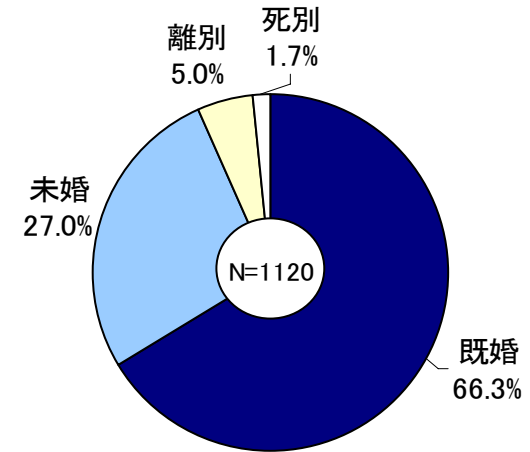
Q15. 病気の治療や薬についてあてはまるものを選んでください。(回答はいくつでも)



Q16. あなたの性別をお答えください。(回答は1つ)



■ 未既婚



■ 性×年代

	N	性別×年代 (%)									
		男性 20代	男性 30代	男性 40代	男性 50代	男性 60代	女性 20代	女性 30代	女性 40代	女性 50代	女性 60代
全体	1120	9.5	9.6	9.9	10.6	10.9	9.6	9.7	9.5	10.0	10.7

■ 職業

	N	職業 (%)																						
		会社員 (管理職以外の正社員)	会社員 (管理職)	会社役員・経営者	派遣・契約社員	公務員・非営利団体職員	教職員講師	開業医、勤務医	看護婦	薬剤師	その他医療関係者	弁護士、弁理士、行政書士	会計士、税理士	農林漁業	自営業 (農林漁業を除く)	S O H O	パート・アルバイト・フリーター	内職	専業主婦	短大生、予備校生、大学生、大学院生、専門学校生、	高校生	中学生	無職、定年退職	その他の職業
全体	1120	23.2	5.0	3.4	5.8	3.8	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.4	8.6	0.4	11.0	0.4	20.4	3.3	0.0	0.0	10.2	2.1